

ひと
女ひと
男

男女が共に生きるメッセージ



パートナーシップ

問合せ先 秘書広報課男女共同参画推進室 ☎72-2111

男女共同参画セミナーを開催しました！ 主婦と主夫、かなで書けば同じ「しゅふ」 ～思いやりとありがとうのある暮らし～

6月23日に日高邦博さんを講師に迎え、男女共同参画セミナーを開催しました。経験に基づいた話を、ユーモア溢れる語り口で分かりやすく講演していただき、会場は暖かい雰囲気になりました。講演内容の一部を紹介します。



- ・主夫となり育児を行う中で固定的性別役割分担意識^(※)を実感したが、大切なのは選べる自由
- ・子育ては“「誰が」育てたか”ではなく、“「どう」育てたか”。性別や就業などは関係ない
- ・男女共同参画社会の基本は、女性や男性で役割を決めつけるのではなく、「やれる人が、やれる事を、相手の事を思いやって」行うこと
- ・「パートナーの笑顔が見たい！」と思ったら、こんなことをしてみても…

●女性の心理くすぐり作戦！

女性の心理をくすぐろう！妻が休んでいる間に、台所のシンク、洗面台の蛇口や鏡をぴかぴかに磨く。“家事をやったぞ感”を出さずに、さっとやるのが大事。

●男性にはメモ作戦！

男性には気持ちよく仕事や家事をしてもらおう！頼みごとは、メールよりも気持ちの伝わる手書きのメモを活用。相手を気遣うひと言を入れて、より効果的に！

※固定的性別役割分担意識…性別を理由として役割を固定的にわける考え方

アンケートより(一部抜粋)

- ・経験に基づく講話で人を引き付け、楽しい時間だった。
- ・メモ作戦、参考になりました！
- ・夫婦のあり方はいろいろあって、それぞれの夫婦が手探りでうまくいく方法を見つけているんだと感じた。
- ・男女だけでなく、「人」を思いやる気持ちをもつことが大切だと思った。
- ・「やれる人が、やれる事を、相手の事を思いやって」これを家庭の中だけではなく、地域や職場、学校などでもできればみんなが幸せになれる。

**ごおり女性ホットライン ☎092-513-7337**

月～金曜日／午前10時～午後5時(祝日、12月29日～1月3日を除く)

配偶者や恋人からの暴力についての相談のほか、セクシュアル・ハラスメントや仕事、地域、家庭のことなどさまざまな悩みに、専門の相談員が対応します。



配偶者や恋人からの暴力に悩んでいませんか？
ひとりで悩まずに相談してください。

